



あがべこ訪問看護ステーションに着任した看護師の井口栄子さん(写真中央)は経験豊富な即戦力。



情熱を持って「おいしい野菜」づくりに取り組むエムケーファームの寺島翔太さん。



いいたて結い農園に着任した堀川洋子さん。農村計画・博物館学等の研究者でもあります。



結い農園のもう一人は行友弥(わたる)さん。毎日新聞の記者や農業関係の研究員をしていました。

NEW 企業雇用型の協力隊について

多彩な人材が企業を活性化しています

村は、今年度から、企業雇用型地域おこし協力隊の採用をスタートしました。企業雇用型の隊員は、村内の事業所に従業員として勤務し、事業者と共に、地域の賑わいづくりに取り組みます。協力隊としての任期は3年間ですが、その後も定着して仕事ができることを前提としています(詳細は事業所ごとに定めています)。

現在すでに4人の企業雇用型隊員が、それぞれの事業所で、力を発揮しています。また、採用活動中の募集企業における採用面接も、事業所及び村にて随時進めています。

企業雇用型の隊員の皆さんには、医療・介護・農業をはじめ多様な分野で、「ふるさとの担い手」としての活躍が期待されています。

〈企業雇用型〉

令和6年度の募集について

今年度募集を行っている村内の事業所は以下の通りです。(令和6年12月15日現在)

- あがべこ訪問看護ステーション(追加募集中)
- 株式会社MARBLiNG(募集中)
- 株式会社エムケーファーム(追加募集中)
- 一般社団法人いいたて結い農園(採用済)
- 株式会社二瓶刃物(内定済)
- 一般社団法人飯館村振興公社(募集中)
- 株式会社サクラ・シスターズ(内定済)
- 社会福祉法人いいたて福祉会(募集中)
- 株式会社サガデザインシーズ(募集中)

募集の詳細な内容や申請方法については、いいたて移住サポートセンター「3ど」☎ 0244-68-2850
✉ iju@iitatelife.jpまでお問い合わせを。

村では、協力隊を募集してみたい事業所のご相談も受け付けています。



「飯館村移住・定住
ポータルサイト」
にて協力隊の皆さん
の記事を公開し
ています。



カフェと食堂を営む横山梨沙さん。(令和4年～)



菓子工房Cocittoの高橋洋介さん。(令和6年～)

〈フリーミッション型〉 令和6年度の募集について

協力隊の活動期間中または活動期間終了後に、村内で飲食店や小売店等を開業し、村産品の活用や村のPRに積極的に取り組んでくれる方を募集しています。また、このジャンルに限らず、自身の提案による応募も可能です。

その他、募集の詳細な内容や申請方法については、いいたて移住サポートセンター「3ど」
☎ 0244-68-2850 ✉ iju@iitatelife.jpまでお問い合わせを。



モノづくりのイベントを企画・運営している二瓶麻美さん。民泊事業も推進中。
(任期:令和元年～令和4年)



株式会社MARBLiNGを立ち上げ「図図倉庫」を運営している松本奈々さん。
(任期:令和元年～令和4年)



キャンドル作家の大槻美友さん。古民家を改装し「工房マートル」を開業・運営。
(任期:令和2年～令和5年)

卒業後も飯館村をフィールドに3年間の任期を終えた後も、多くの隊員がそのまま村内で自身の活動を展開しています。

「起業」と「企業」で 活力をもたらす 地域おこし協力隊

「地域おこし協力隊」は、条件不利地域の活性化を目指す国主導の制度です。地域おこし協力隊は、過疎地域などの条件不利地域に都市地域から住民票を異動し、各自治体の委嘱を受け、「地域協力活動」を行います。令和5年度末時点で、およそ7,200人の隊員が、全国で活動しています。

フリーミッション型協力隊について

飯館村ではこれまで6人が、フリーミッション型の協力隊員として、活動を展開してきました。現在は4人が卒業し、現役隊員の横山梨沙さんも令和7年1月に3年間の任期を満了します。村は今年度も新たにフリーミッション型協力隊の募集を行っていて、応募いただいた方の採用面接などを進めています。

「現在の居住地」に要件があります

条件不利地域に該当しない地域(3大都市圏または地域都市など)にお住まいの方で、かつ活動開始日に飯館村内に転入できる方が対象です。
※活動開始日は協議の上決定します。